

## 新年のごあいさつ

沖縄民謡保存会会員の皆様、あけましておめでとうございます。

会員の皆様が心待ちにしておりました、沖縄民謡保存会第17回選奨の祭典が令和5年1月15日(日)に三年ぶりに開催されます。

今年度も7月に第18回民謡コンクールを開催し、新人賞20名、優秀賞14名、最高賞2名が合格、1名の教師、2名の師範が誕生しました。

しかしながらコロナウイルスは収まる事とはならず、現在も日々、何百人もの県民が感染し収束の時期は未だ見当がつきません。

昨年は第7世界のウチナーンチュ大会が11月に開催されました、世界各国から沖縄の血を引く2世、3世のウチナーンチュが参加し、その方達が弾く、唄、サンシンに驚きとともに、琉球芸能の根強さ、を痛感いたしました。

昨年も、世界各地で紛争等が発生し、日本でも円高の影響で物価が高騰し、国民の暮らしを脅かす事態となっておりますが、私たちは先人が残した沖縄民謡を学びながら日々の暮らしの中で、少しでも心が和めば幸いです。

今年も昨年同様、多くの催しを計画しております、先ずは第17回選奨の祭典での会員の皆様のご活躍を期待しております、3年間蓄積した力を思い存分発揮してください。

今年はいざなぎ年です、飛躍する年と言われております、会員の皆様と共に沖縄民謡保存会のさらなる発展と会員の皆様のご多幸を祈念申し上げ会長挨拶いたします。

令和5年 1月

沖縄民謡保存会 会長 國吉 眞博